

YF31438K

品名	器具品番	取付付属品品番	取付場所	
タウンペット Y7811K	YF31438K	YK22811	電力柱用	・器具の取付けには、取付場所に応じて、取付付属品が別途必要です。
タウンペット Y7831K		YK23097	钢管ポール用	

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

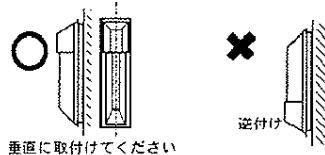
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

! 警告

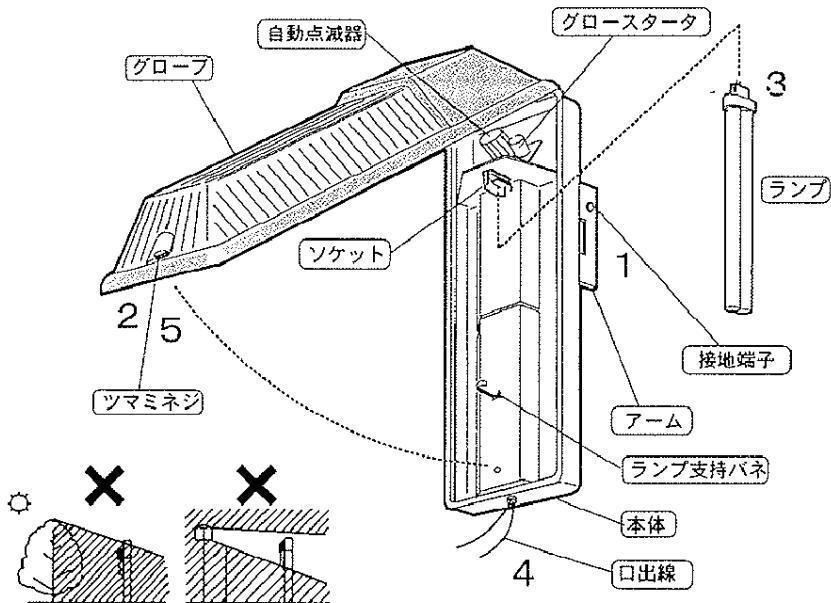
- 施工は、取扱説明書にしたがって確実に行なってください。
施工に不備があると落下・感電・発火の原因となります。
- 器具を改造しないでください。落下・感電・発火の原因となります。
- 一般屋外用器具（防雨型）です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しないでください。
落下・感電・発火の原因となります。
- 口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。
接続に不備があると感電の原因となります。
- 接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。
接続に不備があると感電の原因となります。



! 注意

- 重量の耐える所に確実に取付けてください。（灯具の耐風速 40m/s です。）強風による落下の原因となります。
- 安定器内蔵型ですので、表示された電源電圧（定格電圧±6%）周波数以外の電源で使用しないでください。
感電・発火の原因となります。
- 周囲温度 35°C 以上での使用はしないでください。又、施工事の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。不点や発火の原因となります。
- 周囲温度 5°C 以下の使用はお奨めできません。明るさが得られない場合があります。

各部のなまえと取付けかた



(ご注意)

- 昼間でも暗い場所（木かげ、ひさしの下等）に取り付けますと、早く点灯、遅く消灯することがあります。異常ではありません。
- 夜間でも明るい場所、隣地や街路の照明が自動点滅器に直接当る場所への取付けはお避けください。点灯しないことがあります。

1. 器具を取付付属品を使用して取付場所に取付ける

・取付け方は裏面を参照してください。

2. ツマミネジをゆるめてグローブを開く

3. 同梱のランプをソケットに確実に取付ける

①ソケットを開けます。

②ソケットにランプを確実に差し込む。

③ソケットを閉じるランプ支持バネに確実にはめます。

不備がありますと、落下の原因となります。

4. 電源線を接続する

・口出線に電源線を確実に接続し、アーム側面の接地端子でD種（第3種）接地工事を行ってください。

接続に不備がありますと、感電・発火の原因となります。

・口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。

不備がありますと感電の原因となります。

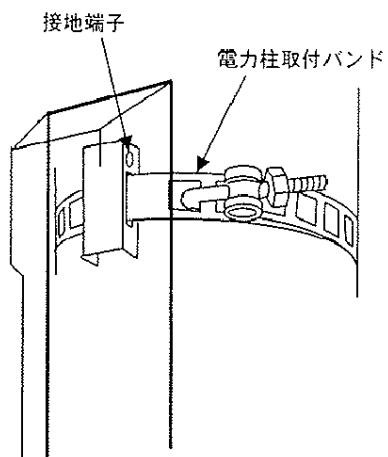
5. グローブを本体に押し込みツマミネジを確実に締める

不備がありますと、浸水・落下の原因となります。

電力柱取付の場合 YK22811 を使用

①金具を穴に引掛ける

②ナットを確実に締め付ける



鋼管取付の場合 YK23097 を使用

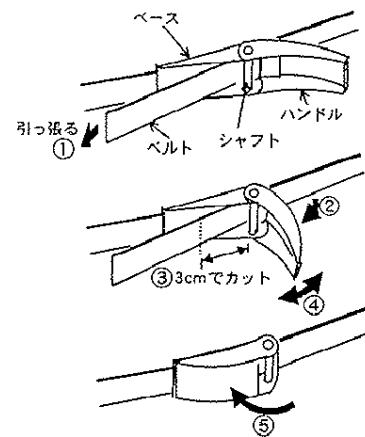
①ベルトの先端をシャフトの間
(シャフトは2枚構造) に通して
たるまない程度にはります。

②ハンドルを 90° 起こして
仮止めします。

③ベルトのあまった部分をシャフト
から 3cm のところで切断します。

④ハンドルを往復作動させ
(ラチェット機構) ベルトを
緩むことなく十分に締めます。

⑤ハンドルをベースに重なるまで
倒してストッパーはめます。



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しないでください。感電・発火の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のままで使用すると、発火・感電の原因となります。
異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行なってください。やけど・感電の原因となります。
- ランプ交換の際には、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実に行なってください。
不備がありますと、感電・発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が10年に満たなくても
発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は
進行しています。点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

1: 保証について

この商品の保証期間は1年間です。安定器は3年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2: 保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

3: 補修性能部品（電気部品）について

弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

⚠ 注意（必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。）

- 器具の清掃について 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナーやベンジンでふかないでください。変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について 本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
(ナショナルランプをご使用ください)

適合ランプ ツイン蛍光灯 ツインFPL36EX-N

適合グローランプ FG-4P

- 自動点滅器について 夜になっても点灯しない場合は
(EEスイッチ)
EEスイッチをソケットから抜き取り、ランプが点灯すればEEスイッチの故障であり、点灯しなければ、ランプの寿命と考えられます。
昼間でも点灯し続ける場合は
EEスイッチがソケットに充分差し込まれたうえ、右に約1/5回転して固定されているかを確認してください。取付が正しければEEスイッチの寿命です。EEスイッチを交換してください。ただし昼間お取付になりますと、消灯するまで約2分間かかります。
夕方早く点灯し、朝遅くまで消灯しない場合は
EEスイッチの受光面、保護カバーに泥などがつき、光をさえぎっている場合があります、定期的に清掃してください。
- 自動点滅器の交換について 自動点滅器は、ランプ・グローランプと同様に消耗品ですので定期的（3～5年）な交換を推奨いたします。（EEスイッチの定格寿命 2000回）
指定された自動点滅器をご使用ください。

定格

適合自動点滅器 (EEスイッチ [器具用] B13B) 品番 (EE8901)

使用電圧	周波数	入力電流	消費電力	ランプ電力
AC100V	50Hz / 60Hz 専用	0.52A	4.6W	3.6W

松下電工株式会社

[〒571-8686] 大阪府門真市大字門真1048 ☎ (06) 6908-1131